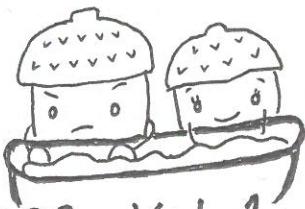




絵本同好会だより

～おススメ絵本の紹介会～

2022. Vol. 1



1/3



でんしゃくるかば? まくちちき

ゆるい絵がかわいく、電車がまた喜びをばくはつさせす動物たちがなんとも言えず魅力的です。

(ほし・おの)



あやちゃんのうまれたひ 浜田桂子

「あやちゃん」という女の子が「うまれた時のことをお母さんに聞くお話です。子どもが「うまれた時のことや、うまれた時の気持ちを思い出してあたたかい気持ちになります。」

(ほし・木村)

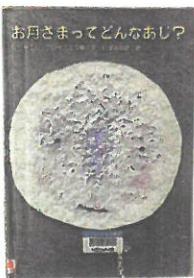


やきさかなののり 塚本せすし

焼き魚が嫌いな男の子と焼き魚のおもい子のお話です！

表紙を見るとちょっと怖そうな絵本ですが、子どもたちが「きっとクスッと笑ってくれると嬉しいです。」

((ニジ・友部)



お月さまってどんなあじ? ミヒヤエル・グレイニエク

「お月さまってどんなあじかな～子どもならきっと不思議に思つたことが1度はあると思います！」さて、お月さまってどんな味がするのでしょうか…（ま、ニソするかあ…）お話をどうぞ。

((ニジ・友部)



おはなしのろうそく 18

語り用の本です。

5つのお話がある中、「ホットケーキ」がおすすめです!!

食べられないように逃げ回ったホットケーキ。

さあ、最後はどうなる?!

(かぜ・近澤)



どんぐりむらのぱんやさん なかやみわさく

家族みんなで新作パンを作るお話。

裏表紙にどんぐりの種類が書いてあるので、拾ったどんぐりが何で名前か…ぜひ親子で見つけてみて下さい!

(かぜ・近澤)



ふたりはしんゆう

アーノルド・ローベル 作

三木卓 訳

「存知、がまくへこかえよくへこの話が全て収録されている愛蔵版です。お互いを思いやるが故の失敗や空回りが、心をあたためてくれます。アイスクリームおおすすめです。」

(かぜ・富田)



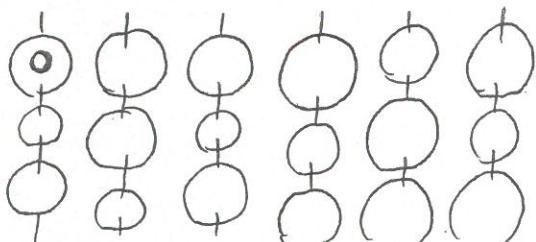
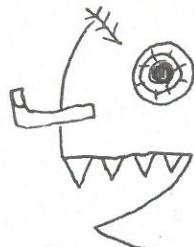
よるのびえういん 谷川俊太郎 作・長野重一 写真

主人公の男の子が盲腸で救急車で運ばれて、手術して (1979年)

翌朝回復するまでの話です。モノクロの写真と緊迫感の↓

ある展開でぐっと引き込まれます。溢れる昭和感も見どころです。

(かぜ・富田)





おおきなおおきなおいも 赤羽未吉 さく・え

3/3

子供達が樂しみにしていたいもほりえんとくが雨で延期に。でも諦められない子供達はみんなで大きな大きなおいもを描いて、運んで、洗って、食べて、おなかいっぱいになつて空まで飛んで...とてもファンタジーのように、絵と文がシンプルで。(にじ・菊池)想像力豊かで、お話をうながす。



へいわとせんそう

谷川俊太郎文・Noritake 絵

平和と戦争の対比が、モノクロのシンプルな絵で美しい文章だけで表現されています。多くの言葉を用いずとも深く大きなメッセージが感じられます。子どもにも伝えやすく一緒に考えさせられる絵本だと思います。(にじ・須田)



あんなに あんなに ヨシタケシンスケ

子どもの読みきかせ…の絵本というより、育児中のママ・パパに是非読んで頂きたい一冊です。前半は、「あー、あるある」と笑い、後半は涙がボロボロと止まりません。(にじ・須田)
読み終った後、ハハrios、ニリと温かくなる(にじ・須田)
絵本です。

朝晩すっかり肌寒く、読書の秋になりました。
今年度もおススメ絵本の紹介会を開くことができました。
笑、あり、涙あり、絵本にまつわる素敵なお話やエピソードを聞けていた
とても楽しい時間を過ごすことができました。
次回は1月を予定しています。
聞くだけの参加も大歓迎です。
素敵なお会いがありますように。

